

北陸農政局長賞受賞

～自分たちのむらを自分たちで守りつなげる～

ふくだなんぶちいきしげんほぜんこうじょうかつどういいんかい

受賞者 **福田南部地域資源保全向上活動委員会**

とやまけんたかおかしふくだちく
(富山県高岡市福田地区)

■ 地域の概要

「福田南部地域資源保全向上活動委員会」が活動する高岡市福田地区は、一級河川庄川の扇状地に位置しており、豊富な湧水を利用した水稻栽培が発展し、大型農業機械の導入による省力化や基盤整備にいち早く取り組んだ地域である。

古くから住民が集結して施設の維持管理・共同作業を行う土地柄であり、富山県育成品種の「てんたかく」などの水稻をはじめ、軟弱野菜、大豆、大麦等の作付けに取り組んでいる地域となっている。

位置図



■ 主なむらづくりの概要

地域農道や農業用排水路等について、小学生を含めて行う環境美化活動、草刈り作業、施設の早期点検や一斉江ざらい等の作業を、農家・非農家に関わらず共同で実施し、「自分たちのむらを自分たちで守りつなげる」という思いを共有し、用水路の維持管理やスイセンの里づくり等の景観形成活動を通じて、市内3集落が強い一体感のもと活動に取り組んでいる。

この取組により農道に形成された「スイセンロード」では、植栽活動により草刈り作業が軽減されるほか、除草剤使用量が減少し、環境負荷の軽減になっている。また、植栽活動を継続することで、県内外から見学や視察依頼を受ける等、活動事例の模範となっている。



小学生による環境美化活動
(空き缶拾い)



一斉江ざらい



スイセンロード